



令和7年度 キラッと輝く！OSAKA 市民活動グランプリ
表彰式

北新地みらい会議



01

堂島エリアでの活動

2017年9月に「堂島地域まちづくり検討会」を設置し、活動がスタート

《メンバー》

- 堂島連合振興町会
- 堂島地域活動協議会
- 堂島社会福祉協議会

当時の北区長
「本通りのリニューアルに合わせて、堂島のまちづくりを進めたい！」

→大阪市が設置した従来型町内会組織

- 北新地商店会
→北新地エリアの商店街組織
- 北新地社交料飲協会
→北新地の社交飲食業経営者による同業者組織
- 北新地不動産10社協力会
→北新地の不動産会社10社による任意団体



憧れの社交場



違法駐輪



違法看板



錯綜する電線

堂島エリアでの活動

2017

- 北区役所の支援の下、“**堂島地域まちづくり検討会**”での議論を開始
- 歴史を調べ、まちを歩き、議論を重ね、
- 手づくりのまちづくりビジョンを作成



2018

- 地元の「活動を継続したい」との意向から“**堂島・北新地プライドの会**”を設置
- できることから活動開始
- 魅力発信活動“温故新地”を開催



2019

- 本通りリニューアルへの地元提案
- 不法駐輪対策
- 若手経営者の会“稻穂会”的設置



2020

- コロナ禍による活動の自粛
- リモートによる議論の継続
- 地元専門学校と連携した動画撮影配信
- 本通りリニューアルの完成



2021

- 温故新地のライブ配信
- 動画撮影配信の継続
- 不法駐輪実態調査
- 自立した組織づくりの検討**



03

2022年度末 自立した組織づくり→“北新地みらい会議”を発足



〔詩文類〕

「お土産を貰う人にとて「その都免らかっていい」何が何であり得て貰った」という風に結構ではないでしょうか。しかし、対象地のブランドや、西が守ってくれる」で口先は飛えていました。

この会社、今まで何處かで何回か実際に会ったことのない人をもとに、考案に参画していくのが、弊社の長い会員登録申請手続きアップします。

「みんなで舞が好き!」
「みんなでここやあんな所ここを舞おう!」

© 2000 by the American Psychological Association or the National Council on Measurement in Education.

10.000-15.000 €

北緯36度45分、東經116度45分に位置する北嶺山脈の最高峰。標高は3,165m。

量1.5~2.5倍的颗粒，沉降3~4小时后弃去上清液。

利食), 北方地瘠少土, 北方地生文化依赖山, 北方地不肥沃

Volume 31

【最終更新】2024年3月20日

- ①安心を守り続ける
 - ②人と繋ぎを育む
 - ③伝統と文化を継ぐ
 - ④新しい価値を生み出す

前回は、おでこアーチカルの100年問題より、今後、比較的多い分野で見れる、二つの主要な

令和3年3月2日

中板斯尔地：丁酉七辰新月会 公案 三

中行社教材 | 中行社旗舰店 | 全国 | 18项 | 本

卷之三

卷之三

第六章 丁酉年板脚印文

项目11 日中贸易行会 会议

卷之三十一

小学四年级数学 李海 2013-2014

卷之六

松木集

2023年度

2024年度

2025年度

自立化を強く意識した幹事会メンバーが主導する、自らの資金による活動が実現

- 基盤づくり（体制、規約、会議体）
- 情報発信（HP、X、インスタ）
- パンフレット、企業勧誘リーフレット
- コースター製作・販売
- まち歩きツアー
- PR動画制作・発信
- 不法駐輪対策
- 客引き撲滅活動

部会活動を開始するとともに、まちづくりビジョンの策定に着手

●部会の設置と活動着手

PR部会
ポスター制作/コースター販売

魅力発信部会
“温故新地”ライブ配信/情報発信/ガーデンブリッジイベントへの参画/まち歩きツアーア

環境防犯部会
建設局との意見交換と連携/駐輪対策の強化/市民局と連携した客引き撲滅活動の継続

●まちづくりビジョンの策定に着手

部会・事務局の体制強化、活動活発化と情報発信力の強化

●部会活動の強化

PR部会
会員増強活動（入会メリット、出張みらい会議、ロゴ制定、会員証グッズ制作）

魅力発信部会
定期的情報発信(温故新地「老舗探訪」、JUDIセミナー、ブリッジトーク、縁日) /ガーデンブリッジイベントへの主体的参加

環境防犯部会
行政機関とのより密接な情報共有と連携強化、ビルオーナーへの働きかけ開始

●まちづくりビジョン策定

1. まちの課題を改善する



放置自転車対策

- 建設局の撤去作業をサポート
- 2024年度：新地本通りでの実施を強化
- 2025年度：撤去作業の民間委託により一層強化

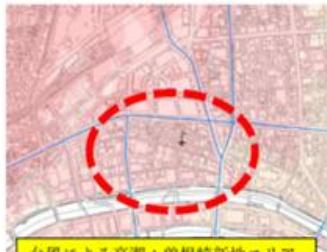


防災勉強会

- 2024年度：北区役所の支援を得ながら勉強会を開始
- 2025年度：講師を招いた勉強会など、活動を深化予定



淀川氾濫：曾根崎新地エリア
浸水想定 0.5～3.0m



台風による高潮：曾根崎新地エリア
浸水想定 3.0～5.0m

※「内水氾濫」旧淀川（大川、堂島川、安治川）の氾濫 曾根崎新地エリアの浸水想定は無し（0m）



客引き撲滅対策

- 2024年度：地元による対策を強化
- 2025年度：地元と市民局の連携を実現し、一層強化

無電柱化対策

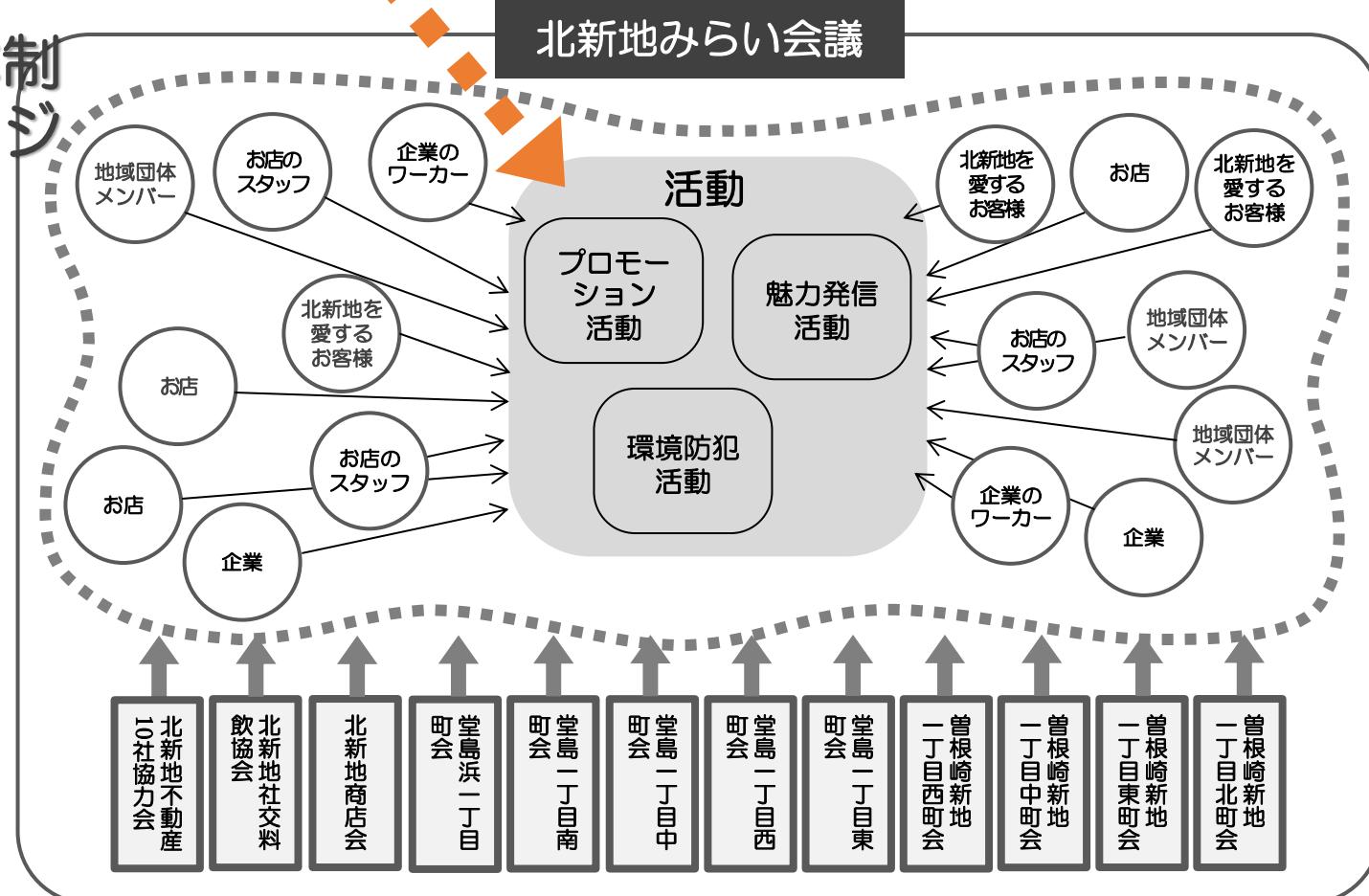
- 2025年度：まずは現況把握から開始予定

2. 活動の仲間を増やす

	2023年4月	2023年度末	2024年度末	2025年6月末
地域団体会員	12	12	12	12
個人会員	0	9	84	109
法人会員	0	13	41	57
合計	12	34	137	179



組織体制 イメージ



3. 新しい魅力を創り、発信する

ガーデンブリッジの新しい活用



“温故新地”クラブの歴史の取材・発信



イケフェス大阪‘北新地まち歩きツアー’



ホームページ、SNSによる情報発信



4. まちづくりビジョンをつくる

2024年度



2025年度

- まちづくりビジョン策定に着手
→幹事会での意見交換
→関係者向けアンケート調査

関係者向けアンケート調査

- ・北新地全店舗(約3000軒)へアンケートを配布
 - ・スマホを活用して意見収集
 - ・関係者意見を取りまとめ



- 若手経営者等への個別ヒアリング
 - 幹事会での検討
→ビジョン策定し情報発信(予定)

個別ヒアリング調査

- ・バー、ラウンジの経営者、不動産会社社員、酒店従業員などの若手を中心にヒアリング中

- ◆ 今の北新地をどう思っているか？
 - ◆ 北新地がどうなってほしいか？
 - ◆ そのためにこんなことをやりたい



まとめ（これまでの学び）

(1)新しい試み

- ・社交場においては埋もれがちな歴史や文化の掘り起こしと動画による魅力発掘発信を実施
- ・社交場における「放置自転車」などの共通課題を、行政機関との連携により取り組み深化
- ・歩行者専用橋の利活用について橋梁管理者と連携してイベント空間としての活用を模索

(2)継続的な活動

- ・行政からの支援（活動資金の100%補助）を自らの意思で卒業し、自らの資金と自らの資金獲得による自律的な組織運営体制を実現し、継続性を確保
- ・まちの課題解決活動、新しい魅力づくり活動共に、若手経営者の参加を拡大中であり、今後も継続できる体制を意識しながら活動を展開中。

(3)協働の取り組み

- ・振興町会、商店会、飲食業界団体、不動産会社など異業種の地域団体が結集した協働の取り組み
- ・大阪市北区役所・建設局・市民局・都市整備局、大阪府警・大阪府都市整備推進C、都市環境デザイン会議と連携し、団体としての活動に協力いただくと共に、各公的機関の事業推進にも寄与

(4) 大阪市内の「社交場」におけるまちづくり活動への展開

- ・地域に関わる各種団体の結集の必要性
- ・店主の参加の難しさ、活動時間帯の難しさ
- ・まちづくりと経営改善活動のバランス
- ・段階的な活動の自立化（資金及び人材）
- ・情報発信・情報管理には一工夫が必要（報告書より動画、パソコンよりスマホ）

以上です

令和7年度 キラッと輝く！OSAKA 市民活動グランプリ
『優秀賞』
ありがとうございました！

次の北新地へ、あなたと一緒に
北新地みらい会議